

試験研究（事前）評価整理表

試験研究機関名 水産種苗研究所

所 管 課（室） 農業振興課研究開発室

整理番号	施策目標等		試験・研究課題名	研究目的	研究概要	試験研究始期・終期		評価結果	理由	外部評価アドバイザー意見
	施策目標	研究課題分類				始期	終期			
1	豊かで魅力ある水産産業の振興	優良種苗・系統生産技術の開発	生物飼料生産技術改良試験	生物飼料の生産において、培養手法の効率化、安定化を図り、その技術を確立する。	市販の濃縮植物プランクトン（クロレラ）を飼料に用いたワムシの連続培養技術を確立するとともに、得られるワムシの飼料としての価値について、生物飼育試験により評価する。	21	23	B	本研究により、栽培漁業の効率的推進が期待されることから、実施すべきである。	ヒラメなどの種苗生産では、ワムシ（ふ化仔魚の最初の餌）の安定効率生産が課題であり、これをワムシへのクロレラ給餌により達成しようとする研究内容である。本クロレラ給餌技術の開発により、実際の種苗生産現場においてどの程度の生産コスト削減が達成されるのかの試算が必要と感じられるが、研究のニーズと妥当性は高く、本研究は実施されるべきであると判断される。